



【警告】

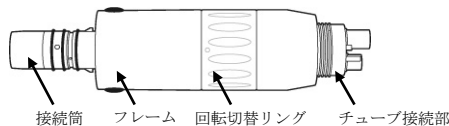
- 使用する前にアタッチメント(ストレートハンドピース、シャンク、コントラアングル等)とエアートルックスのジョイント部が十分に固定されているか、アタッチメントを軽く引張り確認すること。アタッチメントがエアートルックスから抜出して患者に当たり、傷つけるおそれがある。
- あらかじめ患者の口腔外で回転させ、バーの振れ、回転数、回転方向などに異常がないことを確認すること。そのまま使用すると口腔内を傷つけるおそれがあり危険である。
- 研削工具の回転が停止してから、エアートルックスを口腔から出し入れすること。回転したままでは危険である。
- エアートルックス回転中はアタッチメント(ストレートハンドピース、シャンク、コントラアングル等)の着脱はしないこと。
- HIV や B 型肝炎及びその他の深刻な感染症に対する感染予防のため、エアートルックスは必ず患者ごとにオートクレーブ滅菌を行うこと。

【形状・構造及び原理等】**

1. 構成 **

本装置(型式 TRA)は、接続筒、フレーム、チューブ接続部からなっている。

(外観図)



2. 寸法、質量

- (1) モーター部全長: 約 70±20 mm
- (2) 外径: 20±5 mm
- (3) 質量: 75±15 g

3. 原理 **

歯科用ユニットなどからチューブ接続部を介して供給された圧縮空気により、フレームに内蔵したローターが回転する。ローターの回転力は、クラッチにより、ストレート及びギアードアングルハンドピースに伝達される。

4. 動作保証条件 **

- (1) 推奨使用エア圧力: 0.25MPa
- (2) 使用可能エア圧力: 0.2~0.3MPa

【使用目的又は効果】

使用目的

歯科用ユニット等から供給された圧縮空気を回転に変換し、等速又は変速して、歯又は義歯などを切削又は研磨するストレート及びギアードアングルハンドピースなどにその回転を伝達することに使用する。

【使用方法等】**

1. 使用環境条件 **

- (1) 温度: +10℃~+40℃
- (2) 湿度: 30%~75% (結露なきこと)
- (3) 気圧: 70 kPa~106 kPa

2. 使用方法

(1) 機器の準備

- 本装置を、歯科用ユニット等のチューブに接続する。
- ストレート又はギアードアングルハンドピースを接続する。

(2) 安全性の確認

- ハンドピース接続後にハンドピースと本装置を軽く引張り確実に接続していることを確認する。
- 予め患者の口腔外で回転させ、異常がないことを確認する。

(3) 使用直前の操作

- ハンドピースに切削用バーを装着する。
- 正逆回転の切替え
使用に適した回転方向及び回転速度の確認を行う。

(4) 機器の操作

- チューブより、エア、水を供給し本装置を回転させる。

(5) 終了手順

- チューブから、エア、水の供給を停止し本装置の回転を止める。

(6) 保管・管理方法

▪ 滅菌方法:

本装置をチューブから取外し、滅菌を行う。
(滅菌方法は、135℃以下でオートクレーブ滅菌を行う。)

【使用上の注意】**

重要な基本的注意 **

- 使用エア圧力を超えて使用すると、エアートルックスの性能を損なうおそれがある。また、人身に危険を与えるおそれがあり危険である。
- 使用エアは乾燥していて、クリーンなものを使用する。
- チューブ接続部にゴミなどが付着していないか確認すること。付着していると故障の原因になる。
- ハンドピースの着脱が硬くなってきた場合は、モリタマルチスプレーで接続筒のOリングに軽くスプレーすること。
- 電解酸性水などの機能水、強アルカリ性の溶剤やその他の特殊な水、水溶液、市販の洗浄液は金属などを腐食するおそれがあるのでエアートルックスの清拭には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】**

1. 保管方法 **

- (1) 温度: -10℃~+70℃
- (2) 湿度: 10%~85% (結露、氷結なきこと)
- (3) 気圧: 70 kPa~106 kPa
- (4) 直射日光に長時間さらされないこと
長期間使用しない場合は、オートクレーブ滅菌後、ごみのない、乾燥した場所に保管すること

2. 耐用期間 **

ハンドピースの製品設置日(ご購入日)より、正規の保守点検を行った場合に限り7年(自己認証による)

【保守・点検に係る事項】**

- (1) 日常の点検は取扱説明書に従って行う。
- (2) 医療機器の使用、保守の管理者は、使用者（医療機関、病院、診療所）側にある。
- (3) 保守点検は使用者側で行うのが原則であるが、実施されない場合には、医療用具修理業などの有資格者に外部委託することが認められている。
- (4) 本器の保守点検は取扱説明書の「定期保守点検リスト」に基づき、3 か月ごとに行う。
「使用者側が行う保守点検」
 - ① エアートルックスの回転がスムーズか、注水が出るか確認する。
 - ② 皮膚感覚による温度上昇を確認する。
- (5) 交換部品、消耗部品については、取扱説明書に記載しているので、交換時期、消耗度合により交換する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者・製造業者：

株式会社 モリタ製作所

京都府京都市伏見区東浜南町 6 8 0 番地

0 7 5 - 6 1 1 - 2 1 4 1

専用フリーダイヤル：0 1 2 0 - 8 0 2 0 3 6

受付対応時間 9:00-12:00、13:00-17:00

(土・日・祝日を除く、弊社営業日)

e - m a i l : customer@jmorita-mfg.co.jp